第111期　中間報告書

2026年３月１日から2026年８月31日まで

株式会社　大和

株主のみなさまへ

株主のみなさまには格別のお引立を賜わり厚くお礼申しあげます。

さて、このたび当社第111期の中間決算を行いましたのでご報告申しあげます。

当上半期のわが国経済は、緩やかな景気回復が続く中、賃上げによる所得の改善がみられましたが、物価高への警戒感から力強さに欠ける消費動向となりました。

百貨店業界におきましては、大都市圏では、富裕層の活発な消費やインバウンド需要の回復により堅調な推移となりましたが、地方都市においては今一歩伸びに欠ける商況となりました。

この期間、当社におきましては、地域では「大和にしかできない新しい商品と企画」の開発強化を基軸とする差別化戦略を推進して参りました。

商品群別では、香林坊店、富山店ともに、衣料品が低調な動きとなりましたものの、富裕層に向けた宝飾品の販売企画や高級輸入時計などの雑貨区分が伸長いたしました。

また、両店にて開催した「大北海道展」等の大型物産催事においては、SNSを活用したデジタル販促に取組み、次世代顧客の獲得に努めました。

売上高につきましては、大雨等の天候不順が集客に響きましたものの、ほぼ前年実績並みの推移となりました。利益面におきましては、売上構成比の変化から売上総利益が減少したほか、連結子会社金沢ニューグランドホテルに対する事業損失引当金等を特別損失に計上いたしました。

この結果、売上高67億２千１百万円、営業利益１億７千３百万円、経常利益１億２千４百万円、中間純損失８億８百万円となりました。

今後につきましては、経営資源を百貨店業に集中し、2027年度をスタートとする「中期経営計画」の着実な実行を通じて、安定的収益基盤の確立に努めて参ります。

今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

取締役社長　宮　二朗

2027年2月期 第2四半期（中間期）決算の状況

❑ 個別

（単位：千円）

売上高	6,721,453
営業利益	173,684
経常利益	124,977
中間純損失	△808,324

❑ 連結

（単位：千円）

売上高	7,935,003
営業利益	139,260
経常利益	154,411
親会社株主に帰属する中間純損失	△584,997

❑ 個別

（単位：千円）

資産合計	23,869,460
負債合計	20,739,960
純資産合計	3,129,500
負債・純資産合計	23,869,460

❑ 連結

（単位：千円）

資産合計	26,325,046
負債合計	21,422,742
純資産合計	4,902,303
負債・純資産合計	26,325,046

（注）1.「収益認識に関する会計基準」を適用しております。
2. 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。

トピックス

中期経営計画（2027～2031年度）について

当社では、中期５ヵ年経営計画（2027年度～2031年度）を策定し、新生大和のブランドコンセプト、目指す姿を定め、店舗・外商・EC/デジタル・人材育成戦略を軸に企業の成長を目指してまいります。

１．新生大和のコンセプト

Better-Becoming with Daiwa

～大和、そこは訪れるたびに、よりよい新しい出会いのある場。～

２．目指す姿

「思わず話したくなる出会いがある。それが大和」

大和は、“百の価値を届ける提案型・体験型店舗”を目指します。

・大和を訪れることで、いままで知らなかった自分の価値観に気づく
・人との対話を通じて、新しい暮らしの価値を知る
・北陸の美しさや豊かさの価値を改めて発見する

３．2031年度目標

・総額売上高　450億円
・営業利益　　10億円

中期経営計画については、当社ウェブサイト（コーポレートサイト）をご覧ください。

より働きやすい環境づくりにむけて

従業員が仕事と生活を両立し、多様な働き方を選択できる環境づくりにむけ、2026年６月より半日単位での年次有給休暇制度を導入いたしました。また、働きやすさや多様性の尊重といった価値観にあわせ、一人ひとりが主体的に働きやすい環境をつくることを目的に、従来の性別や属性による服装を自由化し、ビジネスカジュアル・オフィスカジュアルを10月より開始いたしました。

従業員一人ひとりがより働きやすい職場環境、風土づくりにむけて引き続き取組んでまいります。

女性活躍推進にむけて

女性の採用・登用やキャリアアップ支援、仕事と家庭の両立など、女性が働きやすい環境づくりに取組んでまいりました。この度、石川県が女性活躍推進に積極的に取組む企業等を取組みの達成状況に応じて３段階で認定する「いしかわ女性活躍推進企業」において、最高ランクである「３つ星」に認定されました。

今後も従業員一人ひとりが生き生きと、より活躍できる環境の実現を目指し、様々な施策に取組んでまいります。

株主様ご優待情報

●優待１	大和でのお買物が、本カードのご提示で10%を割引させていただきます。 ・一部割引対象外の商品、サービスがございます。 ・ご所有株式数と継続保有期間に応じて、ご利用限度額が設定されています。 ＜対象店舗＞ 大和香林坊店、大和富山店、高岡サテライトショップ、七尾サテライトショップ、小松ギフトショップ、野々市サテライトショップ、黒部サテライトショップ、上市サテライトショップ
●優待２	大和で開催される有料文化催事へ無料でご入場いただけます。 ・一部ご優待対象外の有料文化催事がございます。 ・ご本人様と同伴者１名様に限り無料でご入場いただけます。

会社の概要

事業の内容	百貨店業
創業	1923（大正12）年10月15日
設立	1943（昭和18）年12月21日
資本金	１億円
本社	金沢市片町二丁目２番５号
香林坊店	金沢市香林坊一丁目１番１号
富山店	富山市総曲輪三丁目８番６号

役員

取締役社長（代表取締役）	宮　二朗
専務取締役（代表取締役）	寺口時弘
取締役	坂本哲治
取締役	藪内信昭
取締役	中嶋智
取締役	吉澤勉
取締役	近藤寛純
取締役（常勤監査等委員）	北村秀明
社外取締役（監査等委員）	中村太郎
社外取締役（監査等委員）	浅田英郎
社外取締役（監査等委員）	菊澤智彦

株式の状況（2026年８月31日現在）

発行済株式の総数	6,003,400株
株主数	7,824名
単元株式数	100株

株主メモ

事業年度	毎年３月１日から翌年２月末日まで
定時株主総会	毎年５月
基準日	定時株主総会　毎年２月末日 期末配当　毎年２月末日 中間配当　毎年８月末日
公告方法	電子公告 https://www.daiwa-dp.co.jp/ ただし、やむを得ず電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	0120-782-031 （フリーダイヤル受付９：00～17：00土日休日除く）

SNS INFORMATION

是非ご登録ください

@KOHRINBODAIWA 香林坊店

@TOYAMADAIWA 富山店

LINE 香林坊店

LINE 富山店

大和オンラインショップ

Daiwa 大和